



いちかわみさと

# 議会だより

第40号

2015年8月1日発行



夏祭り

## 平成27年 6月定例会

● 条例の改正	2
● 平成27年度一般会計・特別会計補正予算	3
● 常任委員会報告	4~5
● 一般質問 6議員 町政を問う	6~11
● 組合議会の報告	12~13
● 討論・審議結果	14
● モニター通信	15
● みんなのページ	16

平成27年度第2回定例会は、6月3日から19日までの17日間にわたり開催されました。今定例会では専決処分承認8件、条例改正6件、平成27年度一般会計・特別会計補正予算10件など、23議案が提出され、いずれも原案どおり可決、承認されました。

## 町税条例等中改正

地方税法の一部を改正する法律などが、平成27年4月1日から施行されることに伴い、町税条例の一部を改正。

### ■主な改正点

- ・特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律、いわゆる「マイナンバー制」の導入に伴い、町税条例を改正するもの。
- ・町税の減免申請期限を現行の「納期限前7日」を「納期限前1日」に改正するもの。
- ・平成27年度以降の軽自動車税に係る軽減特例を一年延期するもの。

## 町都市計画税条例中改正

地方税法の一部を改正する法律等が、平成27年4月1日から施行されることに伴い、町都市計画税条例の一部を改正。

## 町国民健康保険税条例中改正

地方税法の一部を改正する法律などが、平成27年4月1日から施行されることに伴い、町国民健康保険税条例の一部を改正。

### ■主な改正点

- ・医療分、後期高齢者支援金分、介護給付金分それぞれの、基礎課税の限度額を引き上げるもの。
- 5割・2割軽減の軽減判定基準額をそれぞれ拡大するもの。

## 町税条例中改正

地方税法の一部を改正する法律等が平成27年4月1日に施行されることに伴い、町税条例の一部を改正。

### ■主な改正点

- ・たばこ税の軽減税率の変更に伴うもの。

## 町介護保険条例中改正

### ■主な改正点

- ・地域医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律による介護保険法の改正に伴い、条例で定めるための一部を改正するもの。

## 町簡易水道事業の設置等に関する条例中改正

### ■主な改正点

- ・第一簡易水道の給水区域を樋田地区まで拡大し、同地域への安全で安定した飲料水の供給を図るため、条例の一部を改正するもの。



平成27年度

# 一般会計補正予算

(万円未満は四捨五入)

収入支出の補正額は

補正額 322 万円

総額 84 億 7,681 万円

収入のおもな内訳は



地方交付税 △ 318 万円

国庫支出金 232 万円

県支出金 371 万円

## おもな使いみち

### 民生費

子育て支援医療費助成金追加 648 万円

訪問看護ステーション西八代特別会計操出金  
630 万円

つむぎの湯修繕費追加 651 万円

重度心身障害児ほほえみ応援金支給事業  
81 万円

### 商工費

神明の花火大会町花火打ち上げ委託料追加  
300 万円

### 土木費

設計委託料追加 345 万円

### 衛生費

ドクターヘリ離着陸場新設工事費 650 万円

簡易水道特別会計操出金追加 942 万円



道路拡幅 矢作地区

### 教育費

市川大門町民体育館受水槽ポンプ取替工事費  
99 万円



# 総務教育

開催日  
6/8

**問** たばこ増税により、平成28年度にはどの位の増収が見込まれるのか。

**石原税務課長** 今年度の動向を参考にして、来年度の予算に反映したい。

**問** 本年度消火栓の設置予定は何基か。  
**武田総務課長** 18基を予定している。

**問** 貯水池と地域の管理している貯水池があるが、貯水池に変えていく考えがあるのか。

**総務課長** 貯水池は、地元消防団が年に1度泥上げ等を行っている。今後は調査をした上で改修をして行きたい。

**問** 防災倉庫の設置要望はあるのか。

**総務課長** 孤立対策の八之尻地区、4棟を計画している。他に下大鳥居地区から1棟要望がある。

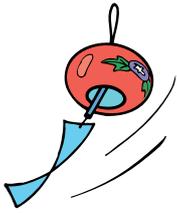
**問** 町費負担教師の賃金給与は、年齢や経験で違うのか。

**薬袋教育総務課長** 県職員の場合、給与表を使用し、すべて同じ条件、同じ単価を使用しているが、通勤距離の計算により違いが生じている。

**問** 町内小中学校においての現在及び今後のICT教育については。

**教育総務課長** 現在は全ての小中学校に、パソコンを配備済みであり、市川南中学校にはタブレット7台を設置済み。今後は校長会で活用計画を検討していく。

※ICT教育  
学校教育の場に情報通信技術（ICT）を活用すること。具体的には、電子黒板やノートパソコン、タブレット型端末などを用いた教育を指す。



# 厚生常任

開催日  
6/11

**問** 介護保険条例の改正で予算減となるが補助金の内訳は。

**一瀬福祉支援課長** 低所得者軽減強化事業には、新たに公費が投入され、負担割合は、国が1/2、県と町が1/4ずつで、これを一般会計から繰り入れるものである。

**問** 放課後児童健全育成事業費の消耗品の追加内容は。

**内藤いきいき健康課長** 座卓、暖房器具、靴箱、一輪車等施設に必要なものである。

**問** 放課後児童クラブを、今年度より3年生までを6年生まで拡大したが、増える児童数は。

**いきいき健康課長** 町全体で9施設有り、人数は53名である。

はじまる、子育て支援医療費助成に合わせた結果である。

**問** 児童福祉総務費の、子育て支援医療費助成金追加では、対象者は何人か。

**いきいき健康課長** 高校生で新規対象者は、460名になる。

**問** つむぎの湯修繕工事の予定は。

**塩島つむぎの湯所長** 10月頃。3週間程度休業を予定している。

**問** ドクターヘリ離着場新設工事の進捗状況は。

**いきいき健康課長** 現在、計画通り進んでいる。

**問** 重度心身障害児ほほえみ応援金支給事業費の追加を6月補正に計上した理由は。  
**いきいき健康課長** 10月から





# 常任委員会

## 土木環境

開催日  
6/16

**問** 現在の簡易水道と上水道の料金の差は。  
**小林生活環境課長** 基本料金では、簡易水道540円、920円に対し、上水道は1,030円。

**問** 簡易水道の料金値上げ予定は。  
**生活環境課長** 平成25年度に値上げの計画をしたが、社会情勢・経済状況を見る中で見送っている。今後、状況を見据えた中で、検討したい。

**問** 道路橋梁費の設計委託料追加の内容は。  
**保坂建設課長** 矢作ふれあいプラザ北側の道路を拡幅するための設計委託料である。

**問** 四尾連水源と旧四尾連水源を接続し供給のバランスの確保を。  
**生活環境課長** 現在の取水量は、計画より19立方不足になっている。今回これを補うため工事をおこなう。併せて今後水位低下の調査を行う。

**問** 長野県富士見町の下水道施設より多くの大腸菌が釜無川に放出したとの報道があったが、本町に影響は。

**生活環境課長** 本町では、楠浦水源が富士川から取水しているが、水道法に定められた、検査・消毒をしており飲料に適した水を供給している。

**問** 将来的に簡易水道の配水池に、上水道を直接入れることは出来ないのか。

**生活環境課長** 簡易水道、上水道の経営統合の話もあり、今後整備計画のなかで検討する。

**問** 下水道アクションプランで10年間の計画書作成は出来たのか。  
**生活環境課長** 現在作成中である。

**問** 下水道の進捗状況は。  
**生活環境課長** 普及率は流域関連公共下水道は82・6%、特定環境保全公共下水道は90・8%、全体では84・2%である。

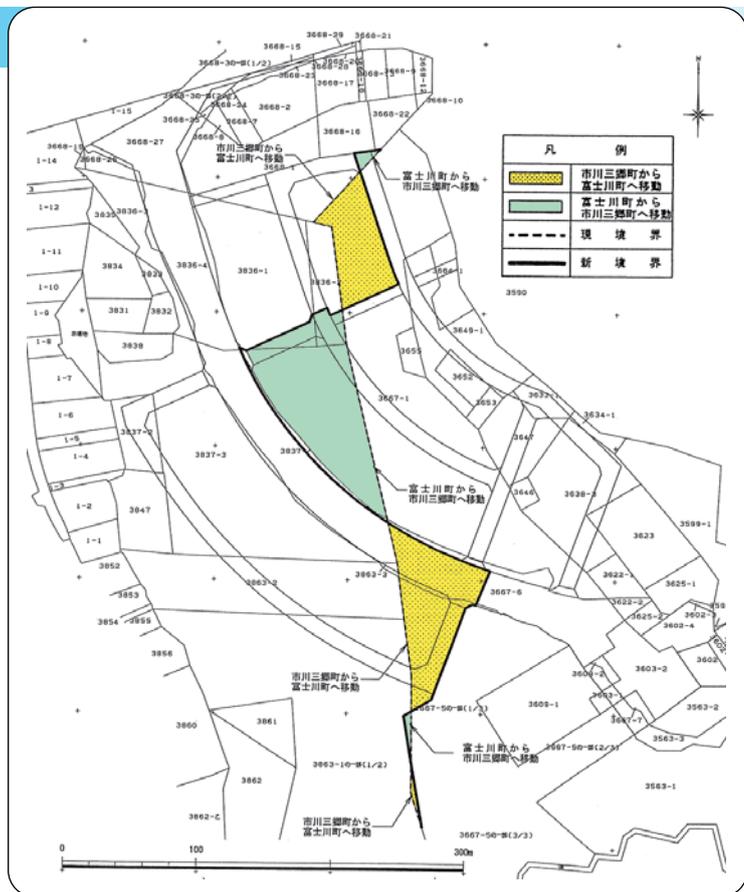
**問** 大同地区、鯉沢口駅前の下水道工事の計画は。  
**生活環境課長** 今後設計を行い進めていく。

## 町の境界変更

地方自治法第7条1項の規定により、市川三郷町と富士川町との境界を山梨県知事に申請するもの。

(理由)

土地区画整理法に基づく、市川三郷町・富士川町山王土地区画整理事業の施行に伴い、町の行政区域を同面積で変更する申請を要するため。



# 医療制度が変わる中 高齢者を支える体制を！

一瀬 正議員

——関係機関と連携し、新体制を構築していく——

問 国は在宅医療、在宅介護へと転換を進めている。本町での対応は。

町長 第6期介護保険事業計画、高齢者福祉計画で、平成30年4月を目標に、関係機関と連携し検討を始めている。

問 認知症患者をつくらな  
いために、行政として長期  
的な取り組みが必要と考え  
るが。

町長 認知症予防の原則を  
基本に、啓発の推進、予防  
プログラムの普及、サロン  
や集いの場の充実等、関係  
部署、機関、組織と連携し  
実施していく。

問 若者の定住促進のため  
の補助制度を、町内在住者  
に対し、制度の拡充を。

町長 財政力や将来への負  
担等を勘案し、早急に検討  
していく。

問 小学校入学祝金制度を  
発展させる中で、小中高校  
入学時に、入学準備貸付制  
度の創設を。

町長 町社会福祉協議会で  
行っている福祉金庫貸付制  
度6万円、県社会福祉協議  
会で50万円の教育支援資金  
貸付制度がある、低所得者  
を対象に無利子である。こ  
の制度の活用周知を行っ  
て行く。

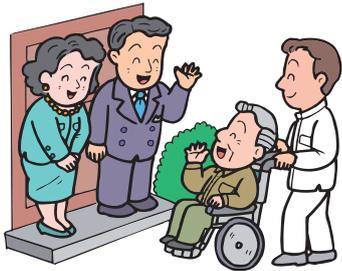
問 碑林公園の活性化のた  
め、著名な書道家の碑の建  
立運動の展開を。

町長 建設当時からご尽力  
頂いた拓本研究家、伊藤滋  
先生のご指導を仰ぎ、現状  
の把握や分析、解決案等を  
鋭意検討中である。

問 平塩5号線を活用した  
住宅開発の具体的な取り組  
みは。

町長 計画延長350mで  
本年度残り50mを施工し、  
来年度以降舗装工事を考え  
ている。沿線は、農振農用  
地がほとんどであるが、投  
資効果等もあり住宅地が望  
ましいと考えている。今後  
は地権者の意向調査や環境  
整備の手法、財政的な負担  
等、あらゆる観点から検討  
していく。

町長 水質障害対策による  
送水管埋設地域が遅れてい  
る。受益地の圃場整備等の  
計画が進められており、本  
設計完了予定の平成29年度  
より進めていく。



# 第4期障害福祉計画 地域生活支援拠点等の整備を

笠井 雄一 議員

—— 峡南圏域での検討に向け提案する ——



問 第4期障害福祉計画は、平成29年度を目標年度として、平成27年度から障害のある人の地域移行や、一般就労への移行の数値目標を定め、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスについて必要量および必要量確保のための方策を定める計画としている。

\* 地域生活支援拠点等の整備について今後どのように進めていくのか。

町長 第4期障害福祉計画は、今年4月より実施している。

地域生活支援拠点等の整備は、国の基本指針に従い本町においても障害者の高齢化、重度化、また親なき後を見据え、県や峡南圏域各町と調整していく。目標達成の方策には、町単位での整備は困難であるため峡南圏域での検討に向けて、本町から提案していく。

問 地域生活支援拠点の整備については、本町単独では不可能なのか。

一瀬福祉支援課長 本町の規模では、1カ所で備えるような機能は、新しく整備しなければならず、またニーズ等の問題がある。峡南圏域を見渡せばいろいろな機能があるので、面的な整備型として広域で検討したい。



問 障害者も高齢化してきている。また、見ている親たちも高齢化してくる。この地域の人々の生活に対する価値観はさまざまであるが、健康者も障害者も生きる権利は同じ。管内にはいろいろな事業所や組織があるが、峡南5町のリーダーシップを取って進めてもらいたい。

町長 峡南広域行政組合で代表理事をさせていただいている。峡南5町での協力をできる限り発信していきたい。

\* 地域生活支援拠点  
地域における障がい者の生活支援のために求められる機能を集約した拠点

# マイナンバー制度導入に伴う 住民周知とセキュリティ対策は

高尾 貫 議員

——各地区説明会・研修会開催を計画する——

問 来年1月から「\*マイナンバー制度」が導入される。制度の周知に關してどのような取り組みを進めるのか。また、情報管理に關しての対策はどうか。

町長 町民への周知については、町の広報紙・ホームページなどによる広報や民生委員児童委員協議会での研修会を予定。各地区・団体に対する説明会開催も計画していく。

情報管理については、総務省の地方公共団体における情報管理手続きに則り徹底する。  
重要性に關する職員のより一層の意識向上を図る。



町民課カウンター

問 自治会が管理する街路灯のLED化に際し、町の補助制度の適用を。

町長 現在、町の「街灯設置補助金交付要綱」では、自治会が街灯を設置する場合には、一基当たり2万円を上限に設置費用を補助している。26年度では、自治会申請27基をLED照明で設置した。今後は、既設の街灯のLED化時にも現在の要綱での補助対象とすべく設置基準を見直す。

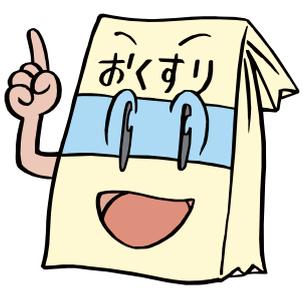
問 国民健康保険の健全性確保のため、医療費抑制に向けた\*後発医薬品の普及促進への取り組みは。

町長 後発医薬品の普及促進のため、毎年、新年度用被保険者証の送付時に啓蒙資料の同封等の取り組みを行っている。25年度・26年度とも60万円前後の抑制実績がある。普及率は、25年度30・5%、26年度34・5%である。

芦沢町民課長 国の普及計画では、29年度末普及率を60%としている。町でも、目標達成に向け広報していく。

\*後発医薬品(シエネリック医薬品)  
新薬(先発医薬品)より価格が安い医薬品。新薬の特許期間が切れた後に、他のメーカーが製造する薬で、新薬と同一の成分、効能を持つ。国民医療費を抑える有力手段として注目されている。

\*マイナンバー制度  
国民一人ひとりに12桁の番号を割り振る共通番号制度。今年10月から番号が国民に通知され、来年1月から運用を開始する。本人申請により個人番号・氏名・住所などの情報が入った顔写真つきカードが交付される。順次活用範囲を拡大し、行政手続きの簡素化により、国民負担の軽減を図る。



# 防災設備の強化と具体的な計画は

小川好一 議員

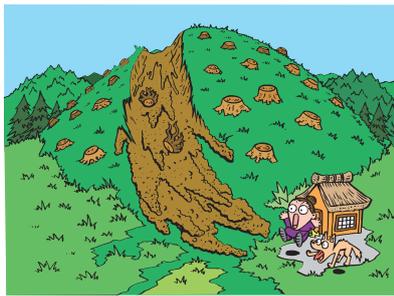
—— 県との連携を深め適切な対応に努める ——



**問** 土石流、地すべり、急傾斜地崩落地域が多く存在し、ハザードマップ等の防災計画書は、住民にわかりやすく、現状に即したものになっているか。

**町長** 土石流対策は、各地域の危険渓流が指定されていて、県発注工事により対策を実施、継続的に監視の中、起因する対策事業を継続していく。  
地すべり危険地域工事は

主に六郷地区を中心に実施。平成27年度末には町内全域の対策工事を完了。以降は観測と観察による安全管理を行う。  
急傾斜地対策は、崩壊の危険性の高い地域を中心に対策工事を継続的に行っている。住民の生命、建物、生活への影響が大きい特別警戒地域を定め県への要請を行う。警戒地域については現状の把握に努めている。



**問** 消防団員の人員確保及び、待遇改善をどのように考えているか。

**町長** 新入団員加入が困難な地域（分団）は、消防団活動の補助を担う消防活動協力員制度を検討する。

魅力ある消防団づくりのために、町内商店において一定のサービスの優遇、サポート体制の導入も考えていく。

**問** 防火貯水槽、消火栓、防災貯蓄倉庫の設置計画は。

**町長** 貯水槽の設置基準は、防火対象物から半径140m以内と定められており、消防に必要な水利計画を実施する。  
消火栓は、昨年度12基設

置。地域要望に添った設置をしていく。

防災倉庫は、設置基準はないが、現在孤立地域を中心に6棟設置しており、防災拠点として整備、設置を進めていく。

**問** 分団活動費、出動手当の増額の考えは。

**町長** 運営費補助金として分団、団員に定額を、また出動手当は一回に千円を交付しているが、団員の確保を図る施策の中で、増額を検討していく。

(顔写真は年1回の掲載です)

## 食生活改善を通じた町民の健康づくりを

宮崎博巳 議員

——健康増進と予防の観点から推進検討する——

問 食生活習慣病の中で高血圧が最も多い。要因として、塩分の取り過ぎが指摘されている。子どもの頃から良い食生活の教育が必要と考えるが。

町長 学校における食育教育は、小学1年生から中学3年生まで、給食指導時等で取り組んでいる。児童生徒の正しい食習慣や、食生活のあり方についての啓発に努めていく。

問 山梨県は、塩分摂取量が全国一で、生活習慣病の直しが必要であるがその取り組みは。

町長 生活習慣病対策教室として、「ヘルスアップ教室」「いきいきはつらつ貯筋教室」に取り組んでいる。今後も、生活習慣病の予防事業として、町民一丸となつて、啓発活動を推進していく。

問 行政管理栄養士が配置されれば、生活習慣病予防対策が進み、特定健診や栄養指導が充実していく。現在、8市町村が未配置となつているが配置の考えは。また、\*食改の人数は。

町長 栄養・食生活の改善が、生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底に、重要である。管理栄養士は採用しないが、食改グループを中心に健康増進と予防を推進していく。

内藤いきいき健康課長 食生活改善推進員の人員は、三珠30名、市川41名、六郷35名で対応している。

問 町内の地場産産を総合的に学び、体験し、啓発する「地場産産センター」の建設を。

町長 本町は、全国に誇る和紙、印章、花火や大塚人参、甘々娘などがあり、伝統産業には、三珠・市川・六郷とそれぞれの産地があり、これらを1カ所に集約することについては、今後検討していきたい。



男の料理教室

\*食改  
食生活改善推進員会。町民健康診断などで手作りの試食品を提供するなど食生活改善の活動を通し地域の健康づくりに貢献している。

# 甲斐岩間駅東側の土地利用計画の 進展状況は

内藤 優 議員

—— 地域の合意形成を得て計画を進める ——



問 甲斐岩間駅の東側の土地利用計画については、旧六郷町時代「多目的広場整備事業」としての計画から継続し、質問してきた。見直し言及はあったが、その後の進展状況は。

町長 この土地の利用計画は旧六郷町で計画され、慎重に引き継がれてきた。事業執行に課題が多いことから、検討チームを作り、

本年3月に遊水機能を持った多目的広場としての方向性を決めた。



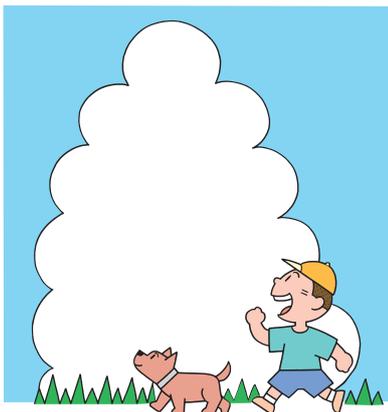
問 開発の方向性が明確になったと理解してよいか。

町長 詳細設計を作る段階において、用地の取得で協力が得られるかが大事。少し時間はかかっているが方向性は見えてきた。

非常に解り易く、良い計画なので、さらに地権者の方に丁寧の説明し、実現できればと思っている。

問 当該地区には、根強い農業志向と遊水機能維持と、二つのテーマが存在する。多目的広場計画ができることを望んでいる地域住民への説明会等は考えているか。

町長 地元の方々の協力を得られるか、そこを見計らった上で、説明会など、具体的に進めていく。



# の 報 告

## 中巨摩地区広域事務組合

3月定例会 30日

平成26年度補正予算5議案、条例の改正2議案、平成27年度当初予算6議案、監査委員及び公平委員会委員の選任の合計15議案で、いずれも原案どおり可決、同意されました。

主な要因は、ゴミ処理特別会計での平成25年度からの3か年計画での「ごみ処理施設基幹設備の改良工事」が最終年度となることから、工事費等の減額によるものです。

(報告 市川朝嗣)

平成27年度当初予算額は、一般会計と5つの特別会計を合わせて27億1,276万円であり、前年度比9億4,670万円、25.9%の減額となりました。

### 平成27年度 当初予算

(万円未満は四捨五入)

一般会計	3,886万円	本町の負担金	278万円
ゴミ処理特別会計	23億5,013万円	本町の負担金	8,080万円
地域公園特別会計	948万円	本町の負担金	74万円
老人福祉特別会計	3,305万円	本町の負担金	245万円
勤労青年センター特別会計	5,495万円	本町の負担金	548万円
し尿処理特別会計	2億2,629万円	本町の負担金(本町対象外)	0円
当初予算合計	27億1,276万円	本町の負担額合計	9,225万円

## 峡南広域行政組合

第1回定例会 3月25日

条例の一部改正5議案、規約変更1議案、平成26年度一般会計・介護保険特別会計・峡南ふるさと市町村圏特別会計の各補正予算3議案、平成27年度一般会計・介護保険特別会計・峡南ふるさと市町村圏特別会計の3議案であり、いずれも原案どおり可決されました。

の開通及び年々増加する救急出動への対応として、消防吏員の定数を108名から121名に変更するものです。

「職員定数条例」の改正は、平成29年の中部横断道

平成27年度一般会計当初予算では、消防デジタル無線整備の完了などにより、前年度より11.7%の減額となりました。

(報告 村松武人)

### 平成27年度 当初予算

(万円未満は四捨五入)

一般会計	16億7,096万円	本町の負担金	3億9,616万円
介護保険特別会計	2億2,896万円		
ふるさと市町村圏特別会計	2,408万円		





# 組 合 議 会

## 三郡衛生組合

第1回定例会 3月30日

平成27年度一般会計当初予算・し尿処理事業特別会計当初予算・火葬事業特別会計当初予算・職員給与条  
例の一部改正、監査委員選任の5議  
案で、いずれも原案どおり可決、同  
意されました。

し尿処理事業特別会計は、補修工  
事等に伴う委託料、工事請負費、原  
材料費の増により、前年度に対し1,  
177万円の増額となりました。

(報告 高尾 貫)

### 平成27年度 当初予算

(万円未満は四捨五入)

一般会計	1, 857万円
し尿処理特別会計	2億5, 903万円
火葬事業特別会計	2億 495万円
本町の負担金	5, 716万円

## 峡南衛生組合

第1回定例会 3月26日

平成26年度一般会計補正予算、平  
成27年度一般会計当初予算、監査委  
員の選任の3議案で、いずれも原案  
どおり可決、同意されました。

平成27年度一般会計当初予算では、  
総額で前年度より38万円の減額とな  
りました。

(報告 笠井 雄二)

### 平成27年度 当初予算

(万円未満は四捨五入)

一般会計	3億9, 635万円
(し尿処理事業)	6, 896万円
(ゴミ処理事業)	2億7, 649万円
(火葬事業)	2, 010万円
本町の負担金	4, 506万円

### ■広域行政事務組合の概要

組 合 名	構 成 自 治 体	主 な 業 務
三郡衛生組合	市川三郷町・南アルプス市・中央市 ・昭和町・富士川町	・し尿処理業務・火葬場 *対象は、市川・三珠地区
峡南広域行政組合	市川三郷町・富士川町・身延町 ・南部町・早川町	・老人ホーム・介護・障害認定 ・消防・計算センター
中巨摩地区広域事務組合	市川三郷町・甲斐市・南アルプス市 ・中央市・昭和町・富士川町	・ゴミ処理・し尿処理業務 *対象は、市川・三珠地区
峡南衛生組合	市川三郷町・身延町・早川町	・ゴミ処理・し尿処理業務・火葬場 *対象は、六郷地区
山梨県後期高齢者医療広域連合	県下全27市町村	・後期高齢者医療制度運営
峡南医療センター事業団	市川三郷町・富士川町	・病院・介護老人施設

# 討論

## ◆町税条例等中改正の専決処分について

(反対) 一瀬 正 議員  
行政手続の改正により、特定の個人を識別するため、納税の町税条例において、納税義務者等に番号法を追記・

整備することに反対します。番号法(マイナンバー)の実施が、10月から番号通知。来年1月から利用を始める計画の最中、5月28日に日本年金機構の情報が125万件漏れの報道があった。この制度は社会保障と税などの膨大な個人情報を行行政が一元化に把握、活用するもので、今後、国民の情報を拡大しようとする法案の提出が予測される。

システムの更新・整備の費用、管理が企業等に大きな負担となってくる。他人による番号の不正利用、情報の流出による被害の方が深刻である。

(賛成 13 反対2)

# 入札

## ■一般競争入札

上野小学校

大規模改造工事

## 人権擁護委員

網倉 きぬ子 氏

市川三郷町葛籠沢

株式会社 興龍社

1億8,786万6,000円

(税込)

## 審議結果 第2回定例会(6月3日~19日)

承認	結果
町税条例等中改正の専決処分	承認 賛成多数
町都市計画税条例中改正の専決処分	承認 全会一致
町国民健康保険税条例中改正の専決処分	承認 全会一致
平成26年度一般会計補正予算(第16号)の専決処分	承認 全会一致
平成26年度簡易水道特別会計補正予算(第6号)の専決処分	承認 全会一致
平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算(第6号)の専決処分	承認 全会一致
平成26年度歌舞伎文化公園管理特別会計補正予算(第4号)の専決処分	承認 全会一致
平成27年度一般会計補正予算(第1号)の専決処分	承認 全会一致

条例の一部改正	結果
町税条例中改正	可決 全会一致
町介護保険条例中改正	可決 全会一致
町簡易水道事業の設置等に関する条例中改正	可決 全会一致

補正予算(一般会計・特別会計)	結果
平成27年度一般会計補正予算(第2号)(第3号)	可決 全会一致
平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致
平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)(第2号)	可決 全会一致
平成27年度訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致
平成27年度簡易水道特別会計補正予算(第1号)(第2号)	可決 全会一致
平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致
平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致

その他	結果
町の境界変更	可決 全会一致
上野小学校大規模改造工事請負契約の締結	可決 全会一致



意見・感想

<p><b>P1表紙</b> (写真など)</p>	<p>★生徒数が減少している昨今、立派な入学生がいることに頼もしく思います。 ★入学式の写真に学校名をいれてはいかがでしょうか。</p>
<p><b>P2・P3</b> (当初予算)</p>	<p>★レイアウトがすっきりしてよい。最近ビジュアル人間が多いので、時代になっていると思う。 ★カラー化とグラフによって、予算の歳入出の割合が理解しやすくなりました。</p>
<p><b>P4・P5</b> (一般会計補正予算 条例の廃止・改正 ・制定)</p>	<p>★条例の廃止、改正、制定について、とても解りやすい。 ★町税収入の減に危機感をおぼえる。納税者が町外に流失することへの対策を。 ★峡南医療センターの診療体制の充実に期待します。</p>
<p><b>P6・P7</b> (常任委員会報告)</p>	<p>★質疑の問と、答弁が、色分けされていて、見た目によい。 ★質疑の一部とあるが頁の許す限り、掲載してもらいたい。 ★「ふれあいペンダント」や「産後ケア事業など」※印で説明がありとても解りやすい。</p>
<p><b>P8～P13</b> (一般質問)</p>	<p>★一般質問する議員さんの顔写真が掲載されていて、議員さんの顔が見えてきました。</p>
<p><b>P14</b> (討論・ モニター委嘱式)</p>	<p>★反対意見を言う人の存在は貴重。反対されると、そこで立ち止まり、可否について考える機会が生まれる。</p>
<p><b>P15</b> (審議結果・人事)</p>	<p>★審議結果の欄、三色の色分けがとてもシンプルで見やすい。 ★審議結果の報告、字が小さくて読みにくい。</p>
<p><b>P16</b> (みんなのページ)</p>	<p>★子どもたちの行事に取り組んでいる写真が思い出となりとても感動しました。★下校した子どもたちの居場所の安全に気を配ってくださる指導員さんに感謝します。指導員さんと子どもたちの楽しそうな様子が伝わってきます。</p>
<p><b>その他</b></p>	<p>★日頃議員さんたちが研修をなされていると思います。研修内容や写真なども議会だよりに掲載しても良いのではないのでしょうか。</p>

議会傍聴におでかけください

次回定例会は9月に予定されています。

傍聴の定員 本会議30人 委員会8人

- ◆6月定例会の傍聴実績(のべ人数) 本会議 15人 委員会 5人
- ◆会議録検索システム利用件数 平成27年1月から6月まで 2,359件
- ◆お問い合わせ 議会事務局 TEL 055-272-1108

## 原稿を募集します。

みなさまのご意見をお寄せください。

400字原稿用紙1枚以内、氏名（区名）・顔写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。  
 お問い合わせ：議会事務局 TEL 055-272-1108

## みんなのページ



仲間を守ろうとする男の子のカッコいい姿や、女の子達の「負けないよ」という強さに、おもわず拍手です。

夏には、グラウンド側溝でザリガニ釣りもできます。夏休みイベントでは、カレーづくりやスイカ割り、そして地域の食生活改善推進員さんに協力して頂き、ほうとうづくりを予定しています。また公民館行事の親子ふれあい工作にも参加させて頂いています。

地域の皆さんや子どもたちと交流し、また、子どもたち同士学年を越えた関わりの中で、心を育み、のびのびと心豊かに成長して欲しいと願っています。

## 高田学童クラブ

高田学童クラブは、高田公民館内にあります。

一番の魅力は、グラウンドと室内ホールの広さです。グラウンドでは、サッカーやドッジボール、野球などを元気いっぱい楽しんでいます。

ドッジボールをしていると、学童クラブの子どもたちに、地域の子どもたちも加わり、盛りあがります。



今年3月、進級を祝う会にて、川邊先生による落語を楽しみました

## 編集後記

「日本の祭りをユネスコ無形文化遺産に登録しよう」という活動を、早稲田大学の吉村作治名誉教授のNPOが行っています。全国各地の「日本の祭り」を活性化させ、その価値を高め地域振興を図ることを目的として、個々の祭りごとではなく、加盟した祭りを一括して登録しようというものです。

「市川百祭り」と言われるほど祭りの盛んな町です。祭りを大切にし、次の世代にもできるだけ継承していきたいものです。

「神明の花火」は、その魅力と迫力を間近に感じる事ができると高い評価を得ています。今年は合併10周年記念大会でもあり、例年以上の盛り上がりが見込まれます。メッセ「花火」のプロポーズが今年も全て成功することを祈っています。

(記 丹澤)

### 議会広報編集特別委員会

- 委員長 高尾 貫
- 副委員長 佐野 好一
- 委員 小川 充
- 委員 丹川 朝嗣

- 市川 朝嗣
- 川崎 朝嗣
- 丹川 朝嗣
- 小川 朝嗣
- 佐野 朝嗣
- 野川 朝嗣
- 高尾 朝嗣
- 貫 朝嗣